

地域福祉に関する住民活動調査

調査結果報告書

平成 29 年 8 月

日本地域福祉学会研究プロジェクト

平成 27-29 年度科学研究費補助金基盤研究 (B) 「コミュニティ再生に向けた地域福祉実践理論の構築とその研究方法論の確立に関する研究」 (課題番号: 15H03434)

代表 市川一宏 (ルーテル学院大学)

はじめに

現在、全世代を対象とする地域包括支援体制の構築が喫緊の課題となっています。日本地域福祉学会研究プロジェクトは、こうした現状を踏まえ、地域福祉に関する住民の意識と活動の実態を明らかにすることを目的に、東京都三鷹市、長野県茅野市、宮崎県都城市の3市において、住民を対象にした調査を実施しました。

おかげさまで多くの皆様にご協力いただくことができました。ご多忙の中、ご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。

本調査では、各地が取り組んできた地域福祉計画をはじめとする諸施策が一定の成果を上げていることが明らかになるとともに、課題もあることが明らかになりました。この調査結果が、地域福祉の推進に尽力されている皆様に少しでもお役に立てれば幸いです。

本調査は、平成27-29年度科学研究費補助金基盤研究(B)「コミュニティ再生に向けた地域福祉実践理論の構築とその研究方法論の確立に関する研究」(課題番号:15H03434)(研究代表 市川一宏)の助成を受けて実施しました。日本地域福祉学会研究プロジェクトでは、今後さらに分析を深め、持続可能な地域包括支援体制の構築方法を発信するよう取り組んでいきたいと考えています。

最後になりますが、皆様の今後ますますのご健勝をお祈りいたします。

平成29年8月

日本地域福祉学会研究プロジェクト
代 表 市川 一宏
(ルーテル学院大学)

も く じ

【調査結果】

| | |
|--------------------|----|
| 東京都三鷹市 | 1 |
| 長野県茅野市 | 17 |
| 宮崎県都城市 | 33 |
| 日本地域福祉学会研究プロジェクト名簿 | 49 |

地域福祉に関する住民活動調査

三鷹市

調査結果報告書

調査の概要

| | |
|----------|---------------------------|
| 実査時期 | 2017年4月11日～5月8日 |
| 調査方法 | 郵送法 |
| 調査対象 | 三鷹市20歳以上居住者 |
| 調査対象数 | 1000人 2017年3月住民基本台帳登載者 |
| 抽出方法 | 無作為抽出 |
| 回収数(回収率) | 242人(24.2%) |

注：本調査報告書は金本佑太(九州大学大学院人間環境学府修士課程)が執筆したうえで、高野和良が監修した。

F1 あなたの性別はどちらですか。

| 性別 (N=238) | |
|------------|-------|
| 男性 | 40.3% |
| 女性 | 59.7% |

性別について、「男性」(40.3%)、「女性」(59.7%)と、女性のほうが若干多かった。

F2 あなたは、現在、おいくつですか。

| 年齢 (N=241) | | | |
|------------|-------|---------|-------|
| 20～24 歳 | 2.5% | 60～64 歳 | 9.1% |
| 25～29 歳 | 2.9% | 65～69 歳 | 10.8% |
| 30～34 歳 | 5.4% | 70～74 歳 | 8.7% |
| 35～39 歳 | 7.1% | 75～79 歳 | 8.3% |
| 40～44 歳 | 6.2% | 80～84 歳 | 3.7% |
| 45～49 歳 | 9.1% | 85～89 歳 | 3.3% |
| 50～54 歳 | 12.0% | 90 歳以上 | 1.2% |
| 55～59 歳 | 9.5% | | |

| 年齢 3 区分 (N=241) | |
|-----------------|-------|
| 39 歳以下 | 17.8% |
| 40～64 歳 | 46.1% |
| 65 歳以上 | 36.1% |

年齢について、3 区分でみると、「40～64 歳」が最も多かった。

F3 あなたが現在お住まいの地域はどこですか。

| 居住地域 (N=237) | |
|--------------|-------|
| 大沢住協 | 10.1% |
| 東部 (牟礼) 地区住協 | 13.9% |
| 西部 (井口) 地区住協 | 11.4% |
| 井の頭地区住協 | 10.1% |
| 新川中原住協 | 14.3% |
| 連雀地区住協 | 30.4% |
| 三鷹駅周辺住協 | 9.7% |

居住地域については、「連雀地区住協」(30.4%)が最も多く、次いで「新川中原住協」(14.3%)、「東部 (牟礼) 地区住協」(13.9%)が多く挙げられた。

F4 現在のあなたの世帯は、次のどれですか。

| 世帯構成 (N=240) | |
|-----------------------------|-------|
| ひとり暮らし | 15.4% |
| 夫婦だけの世帯 | 21.3% |
| 夫婦と子どもだけの世帯 | 40.4% |
| 高齢者 (65 歳以上) の親と未婚の子どもだけの世帯 | 5.8% |
| 母親または父親と子どもだけの世帯 | 3.8% |
| 三世代以上で暮らす世帯 | 6.3% |
| その他の世帯 | 7.1% |

世帯構成については、「夫婦と子どもだけの世帯」(40.4%) が最も多く、次いで「夫婦だけの世帯」(21.3%)、「ひとり暮らし」(15.4%) が多く挙げられた。

F5 あなたの居住歴はどれに当てはまりますか。

| 居住歴 (N=225) | |
|---|-------|
| 生まれてから同じ場所にずっと住んでいる | 4.9% |
| 生まれは三鷹市だが、今の場所とは違っている (市内での引っ越し) | 3.6% |
| 生まれは三鷹市だが、しばらく (10 年以上) 他所に出て、帰ってきた | 4.0% |
| 生まれは三鷹市以外だが、今の場所に来てからずっと (10 年以上) 住んでいる | 68.9% |
| 生まれは三鷹市以外で、ここで住むのも一時期 (3 年以内) だけである | 18.7% |

居住歴については、「生まれは三鷹市以外だが、今の場所に来てからずっと (10 年以上) 住んでいる」(68.9%) が最も多く、次いで「生まれは三鷹市以外で、ここで住むのも一時期 (3 年以内) だけである」(18.7%) が多く挙げられた。

| 居住年数 (N=201) | |
|--------------|-------|
| 1 年未満 | 2.0% |
| 5 年未満 | 16.9% |
| 10 年未満 | 12.4% |
| 20 年未満 | 23.4% |
| 20 年以上 | 45.3% |

居住年数については、「20 年以上」(45.3%) が最も多く、次いで「20 年未満」(23.4%) が多く挙げられた。

F6 あなた現在の仕事は次のどれですか。

| 職業 (N=240) | |
|---------------------------------|-------|
| 常勤の被雇用者 (民間企業のサラリーマンや公務員など) | 26.3% |
| 自営業 (商工サービス業・自由業 (家族従業者を含む) など) | 8.3% |
| 農林漁業 (家族従業者を含む) | 0.4% |
| 臨時・パートタイム | 16.3% |
| 専業主婦・主夫 | 21.7% |
| 学生 | 1.7% |
| 無職 | 20.0% |
| その他 | 5.4% |

職業については、職業を持つ人のうち、「常勤の被雇用者 (民間企業のサラリーマンや公務員など)」(26.3%) が最も多く、次いで「専業主婦・主夫」(21.7%)、「臨時・パートタイム」(16.3%) が多く挙げられた。また、「無職」(20.0%) も2割みられた。

F7 あなたは町会・自治会に加入していますか。

| 町会・自治会への加入 (N=242) | |
|--------------------|-------|
| 加入している | 48.8% |
| 加入していない | 43.4% |
| わからない | 7.9% |

町会・自治会への加入状況について、「加入している」(48.8%) が最も多く、次いで「加入していない」(43.4%) が多く挙げられたが、その差はわずかであった。

F8 あなたはこれまで地域福祉活動への参加経験がありますか。

| 地域福祉活動への参加経験 (N=242) | |
|----------------------|-------|
| ある | 28.1% |
| ない | 71.9% |

地域福祉活動への参加経験について、「ない」(71.9%) という人が7割を占めた。

問 1 あなた自身が現在、悩んでいること、困っていることは何ですか。次の中から当てはまる番号すべてに○をつけてください。

| 現在悩んでいること、困っていること (N=240) | |
|---------------------------|-------|
| 健康に関すること | 30.8% |
| 家族に関すること | 15.0% |
| 子育てや教育に関すること | 14.6% |
| 介護に関すること | 18.8% |
| 経済的な問題に関すること | 26.3% |
| 職場内、学校内の問題に関すること | 6.7% |
| 生きがいに関すること | 8.8% |
| 隣近所との関係に関すること | 4.6% |
| 防犯に関すること | 10.8% |
| 人が少なくなり地域の行事が行えないこと | 0.8% |
| 将来の生活への不安 | 31.7% |
| 生活上の困りごと（ごみ出し、買物、掃除、食事など） | 5.4% |
| 今のところ、悩んでいること、困っていることはない | 25.4% |
| その他 | 2.5% |

現在の悩みごと、困りごとについて、「将来の生活への不安」(31.7%)が最も多く、次いで、「健康に関すること」(30.8%)、「経済的な問題に関すること」(26.3%)が多く挙げられた。

「今のところ、悩んでいること、困っていることはない」(25.4%)も4分の1程度みられた。

問 2 あなたは、これまでに生活上の困りごと（ごみ出し、買物、掃除、食事など）や家族の介護、子育てなどを経験する中で、個人や家族だけで解決しづらいときに、家族や友人以外に相談したことがありますか。次の中から当てはまる番号すべてに○をつけてください。

| 困りごとを相談したことがある相手 (N=228) | | | |
|--------------------------|-------|--------------------|-------|
| 近所の人 | 18.9% | 地域包括支援センター | 8.3% |
| 町会・自治会長 | 3.5% | 子ども家庭支援センター | 3.5% |
| 民生委員・児童委員 | 3.5% | 主治医などの医療関係者 | 14.0% |
| 民生委員・児童委員以外の ほのぼのネット員 | 1.3% | 福祉施設や福祉サービスの事業者 | 3.9% |
| 社会福祉協議会 | 3.9% | NPO 団体などの民間団体 | 2.6% |
| 市役所の窓口 | 13.6% | その他 | 3.9% |
| 学校関係者 | 7.9% | 特に悩んだり、困ったりしたことがない | 25.0% |
| 職場の関係者 | 6.1% | だれにも相談したことがない | 30.7% |

困りごとの相談相手について、「だれにも相談したことがない」(30.7%)、「とくに悩んだり、困ったりしたことがない」(25.0%)が多く挙げられた。

実際に相談相手として挙げたうち、「近所の人」(18.9%)が最も多く、次いで、「主治医などの医療関係者」(14.0%)、「市役所の窓口」(13.6%)が挙げられた。

問2で「16 誰にも相談したことがない」とされた方におたずねします。

付問2-1 誰にも相談されない理由として、どのようなものがありますか。次の中から当てはまる主な理由ひとつだけに○をつけてください。

| 誰にも相談しない理由 (N=66) | |
|----------------------|-------|
| 自分で解決できるから | 16.7% |
| 家族や友人への相談で解決できるから | 48.5% |
| 近所の人と協力して解決できるから | 1.5% |
| 誰にも相談したくないから | 4.5% |
| プライバシーが守られるか心配だから | 6.1% |
| どこに相談すればよいかわからないから | 15.2% |
| 相談しても良い内容かどうかわからないから | 4.5% |
| その他 | 3.0% |

誰にも相談しない理由として、「家族や友人への相談で解決できるから」(48.5%)が最も多く、半数弱を占めた。次いで、「自分で解決できるから」(16.7%)、「どこに相談すればよいかわからないから」(15.2%)が挙げられた。

問3-1 あなたは『三鷹市健康福祉総合計画 2022』をご存じでしたか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 『三鷹市健康福祉総合計画 2022』の認知 (N=232) | |
|-------------------------------|-------|
| 名前も内容もよく知っている | 1.3% |
| 名前は聞いたことがあるが内容はよく知らない | 16.3% |
| 名前も活動内容も知らない | 70.3% |
| わからない | 12.1% |

『三鷹市健康福祉総合計画 2022』の認知について、「名前も活動内容も知らない」(70.3%)が最も多く、7割を占めた。次いで「名前は聞いたことがあるが、内容はよく知らない」(16.3%)が挙げられた。

問 3-1 で「1 名前も内容もよく知っている」「2 名前は聞いたことがあるが内容はよく知らない」とされた方におたずねします。

問 3-2 あなたは三鷹市健康福祉総合計画には、どのように関わってこられましたか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 『三鷹市健康福祉総合計画 2022』への関わり方 (N=37) | |
|--|-------|
| 策定に関わったわけではないが、 地域での活動や仕事などを通じて計画を知っている | 5.4% |
| 策定に関わったわけではないが、 地域福祉に関心があるので計画を知っている | 8.1% |
| 特に計画に関わってきたことはない | 78.4% |
| わからない | 8.1% |

『三鷹市健康福祉総合計画 2022』への関わり方について、「特に計画に関わってきたことはない」(78.4%) が最も多く、8 割弱を占めた。

問 3-3 あなたは、『三鷹市基本構想』または『第 4 次基本計画』をご存じでしたか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 『三鷹市基本構想』または『第 4 次基本計画』の認知 (N=205) | |
|------------------------------------|-------|
| 名前も内容もよく知っている | 2.4% |
| 名前は聞いたことがあるが内容はよく知らない | 24.9% |
| 名前も活動内容も知らない | 58.5% |
| わからない | 14.1% |

『三鷹市基本構想』または『第 4 次基本計画』の認知について、「名前も活動内容も知らない」(58.5%) が最も多く挙げられた。次いで「名前は聞いたことがあるが内容はよく知らない」(24.9%)、「わからない」(14.1%) が挙げられた。

問 3-3 で「1 名前も内容もよく知っている」「2 名前は聞いたことがあるが内容はよく知らない」とされた方におたずねします。

問 3-2 あなたは『三鷹市基本構想』または『第 4 次基本計画』には、どのように関わってこられましたか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 『三鷹市基本構想』または『第 4 次基本計画』への関わり方 (N=205) | |
|--|-------|
| 策定に関わったわけではないが、 地域での活動や仕事などを通じて計画を知っている | 9.6% |
| 策定に関わったわけではないが、 地域に関心があるので計画を知っている | 11.5% |
| 特に計画に関わってきたことはない | 73.1% |
| わからない | 5.8% |

『三鷹市基本構想』または『第4次基本計画』への関わり方について、「特に計画に関わってきたことはない」(73.1%)が最も多く、7割を占めた。

問4 あなたは仕事以外に地域で活動をされていますか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 地域活動 (N=219) | |
|--------------------|-------|
| 現在活動している | 23.7% |
| 過去に活動したことがある | 16.9% |
| 活動したことがないが、関心がある | 21.5% |
| 活動したことがなく、関心もあまりない | 37.9% |

地域活動について、「活動したことがなく、関心もあまりない」(37.9%)が最も多かった。次いで、「現在活動している」(23.7%)、「活動したことがないが、関心がある」(21.5%)、「過去に活動したことがある」(16.9%)となった。

問4で「1 現在活動している」とされた方におたずねします。

付問4-1 あなたは地域でどのような活動をしていますか。次の中から当てはまる番号すべてに○をつけてください。

| 地域活動の内容 (N=50) | |
|-----------------------------|-------|
| 自治会・町内会での活動 | 30.0% |
| 地域ケアネットワークでの活動 | 2.0% |
| 住民協議会での活動 | 6.0% |
| ほのぼのネットでの活動 | 8.0% |
| 学校・PTA等の活動 | 14.0% |
| 老人クラブ | 6.0% |
| 商工会・農協・森林組合・生協などの協同組合 | 4.0% |
| スポーツ・レクリエーション活動 | 20.0% |
| 趣味・娯楽などのサークル活動 | 20.0% |
| 地域福祉ファシリテーターによる活動 | 2.0% |
| 上記以外のボランティア・NPO団体などにおける地域活動 | 26.0% |
| 勤め先などでの社会貢献活動 | 6.0% |
| その他 | 8.0% |

地域活動の内容については、「自治会・町内会での活動」(30.0%)が最も多く、次いで「上記以外のボランティア・NPO団体などにおける地域活動」(26.0%)、「スポーツ・レクリエーション活動」「趣味・娯楽などのサークル活動」(ともに20.0%)が挙げられた。

問5 「地域」という言葉を聞いたときに、あなたが最初に思い浮かべる「地域」の範囲は次のどれでしょうか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 地域の範囲 (N=236) | |
|----------------------|-------|
| 東京都下 | 1.3% |
| 三鷹市全域 | 33.9% |
| 住民協議会（コミュニティセンター）の区域 | 26.3% |
| 小学校区 | 14.8% |
| 町会・自治会 | 22.9% |
| その他 | 0.8% |

地域住民が思い浮かべる地域の範囲について、「三鷹市全域」(33.9%)が最も多く、次いで「住民協議会（コミュニティセンター）の区域」(26.3%)、「町会・自治会」(22.9%)「小学校区」(14.8%)となった。

問6 それでは、地域の支え合い活動（ご近所で困ったときに協力し合ったり、助け合ったりすること）を進めることを考えたときに、あなたが最初に思い浮かべる地域の範囲は次のどれでしょうか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 地域の支えあい活動における地域の範囲 (N=235) | |
|----------------------------|-------|
| 三鷹市全域 | 15.3% |
| 住民協議会（コミュニティセンター）の区域 | 20.9% |
| 小学校区 | 10.6% |
| 町会・自治会 | 50.6% |
| その他 | 2.6% |

地域の支え合い活動における地域の範囲について、「町会・自治会」(50.6%)が最も多く、半数を占めた。次いで「住民協議会（コミュニティセンター）の区域」(20.9%)が多く挙げられた。

問7 もし、あなたの地域に次のような困りごとを抱えている人がいたら、あなたはどのように行動しますか。

(1) 歩行が困難になりつつある一人暮らしの高齢者が、地域で開かれているふれあい・いきいきサロンに参加したいと思っているが、移動の手段がない。

| ふれあい・いきいきサロンへの移動支援 (N=239) | |
|-----------------------------|-------|
| 自分で世話をする | 2.5% |
| 近所の人に協力を依頼して、複数の住民と一緒に世話をする | 7.5% |
| 地域ケアネットワークで話し合う | 3.3% |
| ほのぼのネットで話し合う | 2.9% |
| NPO などサービスを提供している団体を紹介する | 10.0% |
| 地域包括支援センターなどの専門職につなぐ | 23.4% |
| 市役所の福祉関係課につなぐ | 48.1% |
| 社会福祉協議会につなぐ | 9.2% |
| その他 | 4.6% |
| 特に対応しない | 10.9% |

ふれあい・いきいきサロンへの移動支援について、「市役所の福祉関係課につなぐ」(48.1%)が最も多く、次いで、「地域包括支援センターなどの専門職につなぐ」(23.4%)が多くみられた。

(2) 歩行が困難になりつつある一人暮らしの高齢者が、食料品を購入するために買い物に行くことが難しい。

| 買い物支援 (N=240) | |
|-----------------------------|-------|
| 自分で世話をする | 4.2% |
| 近所の人に協力を依頼して、複数の住民と一緒に世話をする | 8.8% |
| 地域ケアネットワークで話し合う | 4.2% |
| ほのぼのネットで話し合う | 1.3% |
| NPO などサービスを提供している団体を紹介する | 10.4% |
| 地域包括支援センターなどの専門職につなぐ | 23.8% |
| 市役所の福祉関係課につなぐ | 44.6% |
| 社会福祉協議会の地域生活支援係につなぐ | 10.4% |
| その他 | 5.4% |
| 特に対応しない | 9.6% |

買い物支援について、「市役所の福祉関係課につなぐ」(44.6%)が最も多く、次いで「地域包括支援センターなどの専門職につなぐ」(23.8%)が多くみられた。

問8 あなたは地域についてどのようにお考えですか。それぞれについて、「そう思う」「まあそう思う」「どちらともいえない」「あまりそう思わない」「そう思わない」のうち当てはまるものの番号を○で囲んでお答えください。

※ここでいう地域とは、現在お住まいの小学校区程度を範囲としてお答えください。

| いま住んでいる地域が好きだ (N=238) | |
|-----------------------|-------|
| そう思う | 37.0% |
| まあそう思う | 49.2% |
| どちらともいえない | 10.5% |
| あまりそう思わない | 2.1% |
| そう思わない | 1.3% |

「いま住んでいる地域が好きだ」については、「まあそう思う」(49.2%)が最も多く、「そう思う」(37.0%)と合計すると、8割以上になる。

| この地域のために何か役に立ちたい (N=235) | |
|--------------------------|-------|
| そう思う | 12.3% |
| まあそう思う | 42.1% |
| どちらともいえない | 32.8% |
| あまりそう思わない | 11.1% |
| そう思わない | 1.7% |

「この地域のために何か役に立ちたい」については、「まあそう思う」(42.1%)が最も多く、「そう思う」(12.3%)と合計すると、半数を占めた。「どちらともいえない」(32.8%)についても、3割程度みられた。

| 介護が必要な状態になっても家で暮らしたい (N=239) | |
|------------------------------|-------|
| そう思う | 18.8% |
| まあそう思う | 25.9% |
| どちらともいえない | 33.9% |
| あまりそう思わない | 12.6% |
| そう思わない | 8.8% |

「介護が必要な状態になっても家で暮らしたい」については、「どちらともいえない」(33.9%)が最も多かった。また、「そう思う」(18.8%)、「まあそう思う」(25.9%)を合計すると、4割程度を占めた。

| ご近所同士で支えあっている (N=237) | |
|-----------------------|-------|
| そう思う | 6.3% |
| まあそう思う | 20.3% |
| どちらともいえない | 32.9% |
| あまりそう思わない | 21.9% |
| そう思わない | 18.6% |

「ご近所同士で支えあっている」については、「どちらともいえない」(32.9%)が最も多かった。また、「あまりそう思わない」(21.9%)、「そう思わない」(18.6%)を合計すると、4割程度を占めた。

| 地域の情報が十分に入ってくる (N=238) | |
|------------------------|-------|
| そう思う | 5.0% |
| まあそう思う | 21.8% |
| どちらともいえない | 30.3% |
| あまりそう思わない | 25.2% |
| そう思わない | 17.6% |

「地域の情報が十分に入ってくる」については、「どちらともいえない」(30.3%)が最も多かった。また、「あまりそう思わない」(25.2%)、「そう思わない」(17.6%)を合計すると、4割程度を占めた。

| 地域の活動に参加する機会がある (N=238) | |
|-------------------------|-------|
| そう思う | 6.7% |
| まあそう思う | 19.7% |
| どちらともいえない | 20.2% |
| あまりそう思わない | 24.4% |
| そう思わない | 29.0% |

「地域の活動に参加する機会がある」については、「そう思わない」(29.0%)が最も多く、「あまりそう思わない」(24.4%)と合計すると半数以上を占めた。

| 地域の中で自分の役割がある (N=234) | |
|-----------------------|-------|
| そう思う | 3.4% |
| まあそう思う | 12.4% |
| どちらともいえない | 20.9% |
| あまりそう思わない | 16.7% |
| そう思わない | 46.6% |

「地域の中で自分の役割がある」については、「そう思わない」(46.6%)が最も多く、「あまりそう思わない」(16.7%)と合計すると6割を占めた。

| 地域のことについて話しあう機会がある (N=238) | |
|----------------------------|-------|
| そう思う | 5.5% |
| まあそう思う | 10.9% |
| どちらともいえない | 16.0% |
| あまりそう思わない | 21.4% |
| そう思わない | 46.2% |

「地域のことについて話しあう機会がある」については、「そう思わない」(46.2%)が最も多く、「あまりそう思わない」(21.4%)と合計すると6割を占めた。

| この地域は生活の場としてだんだん良くなる (N=235) | |
|------------------------------|-------|
| そう思う | 5.5% |
| まあそう思う | 28.5% |
| どちらともいえない | 44.7% |
| あまりそう思わない | 12.3% |
| そう思わない | 8.9% |

「この地域は生活の場としてだんだん良くなる」について、「どちらともいえない」(44.7%)が最も多かった。次いで、「まあそう思う」(28.5%)、「あまりそう思わない」(12.3%)となった。

| 今後もこの地域に住み続けたい (N=239) | |
|------------------------|-------|
| そう思う | 29.7% |
| まあそう思う | 46.9% |
| どちらともいえない | 17.2% |
| あまりそう思わない | 3.8% |
| そう思わない | 2.5% |

「今後もこの地域に住み続けたい」については、「まあそう思う」(46.9%)が最も多く、「そう思う」(29.7%)と合計すると、7割以上を占めた。

| この地域の人々はお互いに信頼できる (N=237) | |
|---------------------------|-------|
| そう思う | 8.0% |
| まあそう思う | 40.1% |
| どちらともいえない | 37.6% |
| あまりそう思わない | 8.4% |
| そう思わない | 5.9% |

「この地域の人々はお互いに信頼できる」について、「まあそう思う」(40.1%)が最も多く、次いで「どちらともいえない」(37.6%)が挙げられた。

問9-1 あなたは「地域ケアネットワークの構成メンバー」になった経験がありますか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 「地域ケアネットワークの構成メンバー」になった経験 (N=238) | |
|-----------------------------------|-------|
| 地域ケアネットワークの構成メンバーになったことがある | 0.8% |
| 地域ケアネットワークの構成メンバーになったことはない | 99.2% |

地域ケアネットワークの構成メンバーになった経験について、「地域ケアネットワークの構成メンバーになったことはない」(99.2%)がほとんどであった。

問9-2 あなたは「ほのぼのネット員」になった経験がありますか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 「ほのぼのネット員」になった経験 (N=239) | |
|--------------------------|-------|
| ほのぼのネット員になったことがある | 2.1% |
| ほのぼのネット員になったことはない | 97.9% |

ほのぼのネット員の経験については、「ほのぼのネット員になったことはない」(97.9%)がほとんどであった。

問10 あなたはお住まいの地域の「民生委員・児童委員」を知っていますか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 民生委員・児童委員の認知 (N=242) | |
|----------------------|-------|
| 名前を知っている | 25.2% |
| 名前は知らない | 51.7% |
| 民生委員・児童委員そのものを知らない | 23.1% |

民生委員、児童委員の認知について、「名前は知らない」(51.7%)が最も多く、半数を占めた。次いで「名前を知っている」(25.2%)が多く、「民生委員・児童委員そのものを知らない」(23.1%)という人も4分の1程度みられた。

問 10 で「1 名前を知っている」とされた方におたずねします。

付問 10-1 あなたは、これまで民生委員・児童委員とどのような関わりがありましたか。次の中から当てはまる番号すべてに○をつけてください。

| 民生委員・児童委員との関わり (N=45) | |
|-----------------------|-------|
| 民生委員・児童委員になったことがある | 2.2% |
| 民生委員・児童委員の訪問を受けたことがある | 37.8% |
| 民生委員・児童委員に相談したことがある | 11.1% |
| 地域福祉の活動と一緒に活動したことがある | 4.4% |
| 地域の活動と一緒に活動したことがある | 24.4% |
| その他 | 31.1% |

民生委員、児童委員との関わりについて、「民生委員・児童委員の訪問を受けたことがある」(37.8%) が最も多く、次いで「地域の活動と一緒に活動したことがある」(24.4%) が多く挙げられた。

問 11 行政に対する評価についてお聞きします。

三鷹市では、「三鷹市基本構想」および「健康福祉総合計画」を策定し、コミュニティ住区を単位として住民・専門機関・行政が一同に会する「地域ケアネットワーク」を7地区全域に設定し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう新たな支え合いのしくみをつくりました。また、平成28年4月からは、7地区全域に生活支援コーディネーターを2名ずつ配置し、支え合い活動を推進しています。そこで、これらの動きはあなたにどのような影響がありましたか。次の中から当てはまるものすべてに○をつけてください。

| 行政への評価 (N=239) | |
|---|-------|
| 今ある制度やサービスを利用しており、10年前より便利になった | 2.1% |
| サービス事業所や相談窓口が増えて、 10年前より安心できるようになった | 2.5% |
| 10年前より気軽に相談やサービス利用ができるようになった | 2.5% |
| 10年前より親切に相談してもらえるようになった | 0.8% |
| 実際に相談やサービス利用はしていないが、 センターがあるだけで安心できる | 21.8% |
| いろんな窓口ができたので、紛らわしくかえって混乱する | 3.3% |
| 10年前より不親切・不便になった | 0.4% |
| 自分にはなんの影響もなかった | 54.4% |
| 10年前のことはよくわからない、知らない | 33.9% |
| その他 | 4.6% |

行政への評価について、「自分には何の影響もなかった」(54.4%) が最も多く、次いで「10年前のことはよくわからない、知らない」(33.9%) が多く挙げられた。

また、何らかの影響があったという回答のうち、「実際に相談やサービス利用はしていないがセンターがあるだけで安心できる」(21.8%) が最も多く挙げられた。

地域福祉に関する住民活動調査

茅野市

調査結果報告書

調査の概要

| | |
|----------|---------------------------|
| 実査時期 | 2017年2月1日～2月24日 |
| 調査方法 | 郵送法 |
| 調査対象 | 茅野市20歳以上居住者 |
| 調査対象数 | 1000人 2017年1月住民基本台帳登載者 |
| 抽出方法 | 系統抽出 |
| 回収数(回収率) | 461人(46.1%) |

F1 あなたの性別はどちらですか。

| 性別 (N=450) | |
|------------|-------|
| 男性 | 42.4% |
| 女性 | 57.6% |

性別については、「男性」(42.4%)、「女性」(57.6%)と、女性のほうが若干多かった。

F2 あなたは、現在、おいくつですか。

| 年齢 (N=459) | | | |
|------------|------|---------|-------|
| 20～24 歳 | 3.7% | 60～64 歳 | 7.2% |
| 25～29 歳 | 2.4% | 65～69 歳 | 14.2% |
| 30～34 歳 | 4.6% | 70～74 歳 | 12.2% |
| 35～39 歳 | 6.5% | 75～79 歳 | 10.5% |
| 40～44 歳 | 7.0% | 80～84 歳 | 6.8% |
| 45～49 歳 | 3.9% | 85～89 歳 | 3.9% |
| 50～54 歳 | 7.0% | 90 歳以上 | 2.6% |
| 55～59 歳 | 7.6% | | |

| 年齢3区分 (N=459) | |
|---------------|-------|
| 39 歳以下 | 17.2% |
| 40～64 歳 | 32.7% |
| 65 歳以上 | 50.1% |

年齢について、3区分でみると「65歳以上」(50.1%)が半数を占めた。

F3 あなたが現在お住まいの地域はどこですか。

| 居住地域 (N=459) | | | |
|--------------|-------|-------|------|
| ちの地区 | 13.7% | 豊平地区 | 8.7% |
| 宮川地区 | 22.2% | 金沢地区 | 4.8% |
| 米沢地区 | 7.2% | 湖東地区 | 4.6% |
| 玉川地区 | 22.2% | 北山地区 | 8.7% |
| 泉野地区 | 3.9% | 中大塩地区 | 3.9% |

居住地域について、「玉川地区」「宮川地区」(ともに22.2%)が最も多く、次いで「ちの地区」(13.7%)が挙げられた。

F4 現在のあなたの世帯は、次のどれですか。

| 世帯構成 (N=448) | |
|--------------------------|-------|
| ひとり暮らし | 10.5% |
| 夫婦だけの世帯 | 29.9% |
| 夫婦と子どもだけの世帯 | 22.8% |
| 高齢者（65歳以上）の親と未婚の子どもだけの世帯 | 8.3% |
| 母親または父親と子どもだけの世帯 | 3.6% |
| 三世代以上で暮らす世帯 | 14.1% |
| その他の世帯 | 10.9% |

世帯構成について、「夫婦だけの世帯」(29.9%)が最も多く、次いで「夫婦と子供だけの世帯」(22.8%)、「三世代以上で暮らす世帯」(14.1%)が多く挙げられた。

F5 あなたの居住歴はどれに当てはまりますか。

| 居住歴 (N=430) | |
|--------------------------------------|-------|
| 生まれてから同じ場所にずっと住んでいる | 17.7% |
| 生まれは茅野市だが今の場所とは違っている（市内での引っ越し） | 19.1% |
| 生まれは茅野市だが、しばらく（10年以上）他所に出て、帰ってきた | 8.4% |
| 生まれは茅野市以外だが、今の場所に来てからずっと（10年以上）住んでいる | 47.2% |
| 生まれは茅野市以外で、ここで住むのも一時期（3年以内）だけである | 7.7% |

居住歴について、「生まれは茅野市以外だが、今の場所に来てからずっと（10年以上）住んでいる」(47.2%)が最も多く、半数弱を占めた。次いで、「生まれは茅野市だが今の場所とは違っている（市内での引っ越し）」(19.1%)、「生まれてから同じ場所にずっと住んでいる」(17.7%)が多くみられた。

| 居住年数 (N=406) | |
|--------------|-------|
| 1年未満 | 0.1% |
| 5年未満 | 9.8% |
| 10年未満 | 10.3% |
| 20年未満 | 19.8% |
| 20年以上 | 59.4% |

居住年数について、「20年以上」(59.4%)が最も多く、約6割を占めた。次いで、「20年未満」(19.8%)が2割程度みられた。

F6 あなた現在の仕事は次のどれですか。

| 職業 (N=453) | |
|---------------------------------|-------|
| 農林漁業 (家族従業者を含む) | 5.5% |
| 自営業 (商工サービス業・自由業 (家族従業者を含む) など) | 8.4% |
| 常勤の被雇用者 (民間企業のサラリーマンや公務員など) | 24.7% |
| 臨時・パートタイム | 12.1% |
| 専業主婦・主夫 | 14.8% |
| 学生 | 2.0% |
| 無職 | 29.6% |
| その他 | 2.9% |

職業について、「無職」(29.6%)が最も多くみられた。また、職業を持つ人については、「常勤の被雇用者 (民間企業のサラリーマンや公務員など)」(24.7%)が最も多く、次いで「専業主婦・主夫」(14.8%)、「臨時・パートタイム」(12.1%)が挙げられた。

F7 あなたは区・自治会に加入していますか。

| 区・自治会への加入 (N=457) | |
|-------------------|-------|
| 加入している | 79.0% |
| 加入していない | 16.4% |
| わからない | 4.6% |

区・自治会への加入状況については、「加入している」(79.0%)が8割弱を占めた。

F8 あなたはこれまで、見守り活動やふれあいいきいきサロン活動といった地域福祉活動への参加経験がありますか (担い手としての参加や、見守ってもらったことやサロン活動に参加したことがあるなど)。

| 地域福祉活動への参加経験 (N=454) | |
|----------------------|-------|
| ある | 25.1% |
| ない | 74.9% |

地域福祉活動への参加経験については、「ない」(74.9%)と回答した人が7割以上を占めた。

問 1 あなた自身が現在、悩んでいること、困っていることは何ですか。次の中から当てはまる番号すべてに○をつけてください。

| 現在悩んでいる、困っていること (N=450) | |
|---------------------------|-------|
| 健康に関すること | 33.1% |
| 家族に関すること | 14.2% |
| 子育てや教育に関すること | 12.7% |
| 介護に関すること | 21.6% |
| 経済的な問題に関すること | 24.0% |
| 職場内、学校内の問題に関すること | 5.1% |
| 生きがいに関すること | 10.9% |
| 隣近所との関係に関すること | 6.7% |
| 防犯に関すること | 5.6% |
| 人が少なくなり地域の行事が行えないこと | 4.4% |
| 将来の生活への不安 | 30.0% |
| 生活上の困りごと（ごみ出し、買物、掃除、食事など） | 7.3% |
| 今のところ、悩んでいること、困っていることはない | 30.4% |
| その他 | 2.7% |

現在の悩みごと、困りごとについては、「健康に関すること」(33.1%)が最も多く、次いで「将来の生活への不安」(30.0%)、「経済的な問題に関すること」(24.0%)、「介護に関すること」(21.6%)が挙げられた。

また、「今のところ、悩んでいること、困っていることはない」(30.4%)という回答も3割ほどみられた。

問 2 あなたは、これまでに生活上の困りごと（ごみ出し、買物、掃除、食事など）や家族の介護、子育てなどを経験する中で、個人や家族だけで解決しづらいときに、家族や友人以外に相談したことがありますか。次の中から当てはまる番号すべてに○をつけてください。

| 困りごとを相談したことがある相手 (N=429) | | | |
|--------------------------|-------|--------------------|-------|
| 近所の人 | 15.2% | 保健福祉サービスセンター | 10.3% |
| 区・自治会長 | 3.7% | 主治医などの医療関係者 | 13.1% |
| 民生委員・児童委員 | 3.7% | 福祉施設や福祉サービスの事業者 | 7.5% |
| 福祉推進委員 | 0.9% | NPO 団体などの民間団体 | 0.0% |
| 社会福祉協議会 | 3.5% | その他 | 2.1% |
| 市役所の窓口 | 6.1% | 特に悩んだり、困ったりしたことがない | 30.8% |
| 学校関係者 | 5.1% | 誰にも相談したことがない | 27.3% |
| 職場の関係者 | 7.0% | | |

困りごとの相談相手について、最も多かったのは「特に悩んだり、困ったりしたことがない」(30.8%)で、次いで「誰にも相談したことがない」(27.3%)であった。

相談相手として挙げた中で最も多かったのは「近所の人」(15.2%)であり、次いで「主治医などの医療関係者」(13.1%)、「保健福祉サービスセンター」(10.3%)が挙げた。

問2で「15 誰にも相談したことがない」とされた方におたずねします。

付問2-1 誰にも相談されない理由として、どのようなものがありますか。次の中から当てはまる主な理由ひとつだけに○をつけてください。

| 誰にも相談しない理由 (N=111) | |
|----------------------|-------|
| 自分で解決できるから | 21.6% |
| 家族や友人への相談で解決できるから | 38.7% |
| 近所の人と協力して解決できるから | 1.8% |
| 誰にも相談したくないから | 7.2% |
| プライバシーが守られるか心配だから | 8.1% |
| どこに相談すればよいかわからないから | 9.0% |
| 相談しても良い内容かどうかわからないから | 9.0% |
| その他 | 4.5% |

悩みごと、困りごとを誰にも相談しない理由として、「家族や友人への相談で解決できるから」(38.7%)が最も多く、次いで「自分で解決できるから」(21.6%)が多くみられた。

問3 あなたは『福祉21 ビーナスプラン(茅野市地域福祉計画)』をご存じでしたか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 『福祉21 ビーナスプラン(茅野市地域福祉計画)』の認知 (N=443) | |
|--------------------------------------|-------|
| 名前も内容もよく知っている | 9.7% |
| 名前は聞いたことがあるが内容はよく知らない | 36.6% |
| 名前も内容も知らない | 43.6% |
| わからない | 10.2% |

『福祉21 ビーナスプラン(茅野市地域福祉計画)』の認知について、「名前も内容も知らない」(43.6%)と回答した人が最も多く、次いで「名前は聞いたことがあるが内容はよく知らない」(36.6%)が多く挙げた。

問3-1 あなたは、各地区で策定された『地域福祉行動計画』をご存じでしたか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 『地域福祉行動計画』の認知 (N=454) | |
|-----------------------|-------|
| 名前も内容もよく知っている | 9.0% |
| 名前は聞いたことがあるが内容はよく知らない | 33.5% |
| 名前も内容も知らない | 44.9% |
| わからない | 12.6% |

『地域福祉行動計画』の認知について、「名前も内容も知らない」(44.9%)と回答した人が最も多く、次いで「名前は聞いたことがあるが内容はよく知らない」(33.5%)が多く挙げた。

問3-1で『地域福祉行動計画』を「1 名前も内容もよく知っている」「2 名前は聞いたことがあるが内容はよく知らない」とされた方におたずねします。

問3-2 あなたは地域福祉に関する計画には、どのように関わってこられましたか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 地域福祉に関する計画への関わり方 (N=186) | |
|--|-------|
| 専門部会や研修会への参加など、 直接、計画策定に関わったことがある | 8.1% |
| 策定に関わったわけではないが、 地域での活動や仕事などを通じて計画を知っている | 20.4% |
| 策定に関わったわけではないが、 地域福祉に関心があるので計画を知っている | 7.5% |
| 特に計画に関わってきたことはない | 59.1% |
| わからない | 4.8% |

地域福祉に関する計画への関わり方について、「特に計画に関わってきたことはない」(59.1%)という回答が最も多く、約6割を占めた。次いで、「策定に関わったわけではないが、地域での活動や仕事などを通じて知っている」(20.4%)が多く挙げた。

問4 あなたは仕事以外に地域で活動をされていますか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 地域活動 (N=422) | |
|--------------|-------|
| 現在活動している | 26.5% |
| 過去に活動したことがある | 31.5% |
| 活動したことがない | 41.9% |

地域活動については、「活動したことがない」(41.9%)と回答した人が最も多かった。次いで「過去に活動したことがある」(31.5%)、「現在活動している」(26.5%)となり、合計すると経験のある人は半数以上を占めた。

問4で「1 現在活動している」とされた方におたずねします。

付問4-1 あなたは地域でどのような活動に参加していますか。次の中から当てはまる番号すべてに○をつけてください。

| 地域活動の内容 (N=112) | |
|-----------------------------|-------|
| 区・自治会での活動 | 52.7% |
| 地区社会福祉協議会での活動 | 8.9% |
| 学校・PTA等の活動 | 22.3% |
| 子ども会育成会 | 4.5% |
| 婦人会 | 1.8% |
| 高齢者クラブ | 15.2% |
| どんぐりネットワークなどの活動 | 3.6% |
| 商工会・農協・森林組合・生協などの協同組合 | 10.7% |
| スポーツ・レクリエーション活動 | 12.5% |
| 趣味・娯楽などのサークル活動 | 18.8% |
| 上記以外のボランティア・NPO団体などにおける地域活動 | 17.9% |
| 勤め先などでの社会貢献活動 | 8.9% |
| 組織に属さない個人の活動 | 3.6% |
| その他 | 6.3% |

地域活動の内容については、「区・自治会での活動」(52.7%)が最も多く挙げた。次いで、「学校・PTA等の活動」(22.3%)、「趣味・娯楽などのサークル活動」(18.8%)、「上記以外のボランティア・NPO団体などにおける地域活動」(17.9%)、「高齢者クラブ」(15.2%)が多く挙げた。

付問4-2 付問4-1の活動に参加している理由として、どのようなものがありますか。次の中から当てはまる理由ひとつだけに○をつけてください。

| 地域活動への参加理由 (N=92) | |
|------------------------|-------|
| 地域や社会に貢献したいから | 32.6% |
| 自分の知識や経験を活かしたい(積みたい)から | 6.5% |
| 友人や仲間を増やしたいから | 10.9% |
| 生活にはりあいを持たせたいから | 7.6% |
| 身近な人に誘われたから | 17.4% |
| 様々な情報を手に入れたいから | 1.1% |
| 健康を維持したいから | 7.6% |
| 何となく | 4.3% |
| その他 | 12.0% |

地域活動の参加理由として、「地域や社会に貢献したいから」(32.6%)という回答が最も多かった。次いで「身近な人に誘われたから」(17.4%)が挙げた。

問5 「地域」という言葉を聞いたときに、あなたが最初に思い浮かべる「地域」の範囲は次のうちどれでしょうか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 地域の範囲 (N=441) | |
|---------------|-------|
| 諏訪広域圏 | 10.0% |
| 茅野市全域 | 23.4% |
| 保健福祉サービス地域 | 3.2% |
| 10 地区 | 13.6% |
| 区・自治会 | 47.2% |
| 常会 | 0.9% |
| 隣組 | 1.1% |
| その他 | 0.7% |

地域住民が思い浮かべる地域の範囲について、「区・自治会」(47.2%)が最も多く、半数弱を占めた。次いで「茅野市全域」(23.4%)が多く挙げた。

問6 それでは、地域の支え合い活動（ご近所で困ったときに協力し合ったり、助け合ったりすること）を進めることを考えたときに、あなたが最初に思い浮かべる地域の範囲は次のうちどれでしょうか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 地域の支え合い活動における地域の範囲 (N=439) | |
|----------------------------|-------|
| 諏訪広域圏 | 3.0% |
| 茅野市全域 | 11.8% |
| 保健福祉サービス地域 | 4.3% |
| 10 地区 | 6.4% |
| 区・自治会 | 53.8% |
| 常会 | 6.6% |
| 隣組 | 13.4% |
| その他 | 0.7% |

地域の支え合い活動における地域の範囲について、「区・自治会」(53.8%)が最も多く、半数を占めた。次いで、「隣組」(13.4%)が多く挙げた。

問7 もし、あなたの地域に次のような困りごとを抱えている人がいたら、あなたはどのように行動しますか。次の中からもっとも当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

(1) 歩行が困難になりつつある一人暮らしの高齢者が、地域で開かれているふれあい・いきいきサロンに参加したいと思っているが、移動の手段がない。

| ふれあい・いきいきサロンへの移動支援 (N=432) | |
|---------------------------------|-------|
| 自分で世話をする | 5.1% |
| 近所の人に協力を依頼して、 複数の住民と一緒に世話をする | 20.4% |
| コミュニティ運営協議会で話し合う | 3.5% |
| NPO などサービスを提供している団体を紹介する | 1.6% |
| 保健福祉サービスセンターなどの専門職につなぐ | 22.2% |
| 市役所の福祉関係課につなぐ | 28.5% |
| 社会福祉協議会につなぐ | 5.6% |
| その他 | 3.5% |
| 特に対応しない | 9.7% |

ふれあい・いきいきサロンへの移動支援について、「市役所の福祉関係課につなぐ」(28.5%)という回答が最も多く、次いで「保健福祉サービスセンターなどの専門職につなぐ」(22.2%)、「近所の人に協力を依頼して、複数の住民と一緒に世話をする」(20.4%)が多かった。

(2) 歩行が困難になりつつある一人暮らしの高齢者が、食料品を購入するために買い物に行くことが難しい。

| 買い物支援 (N=421) | |
|---------------------------------|-------|
| 自分で世話をする | 5.7% |
| 近所の人に協力を依頼して、 複数の住民と一緒に世話をする | 16.4% |
| コミュニティ運営協議会で話し合う | 3.3% |
| NPO などサービスを提供している団体を紹介する | 4.8% |
| 保健福祉サービスセンターなどの専門職につなぐ | 15.9% |
| 市役所の福祉関係課につなぐ | 26.1% |
| 社会福祉協議会の地域生活支援係につなぐ | 15.4% |
| その他 | 3.8% |
| 特に対応しない | 8.6% |

買い物支援について、「市役所の福祉関係課につなぐ」(26.1%)という回答が最も多く、次いで「近所の人に協力を依頼して、複数の住民と一緒に世話をする」(16.4%)、「保健福祉サービスセンターなどの専門職につなぐ」(15.9%)、「社会福祉協議会の地域生活支援係につなぐ」(15.4%)が多かった。

問8 あなたは地域についてどのようにお考えですか。それぞれについて、「そう思う」「まあそう思う」「どちらともいえない」「あまりそう思わない」「そう思わない」のうち当てはまるものの番号を○で囲んでお答えください。

※ここでいう地域とは、現在お住まいの小学校区程度を範囲として範囲としてお答えください。

| いま住んでいる地域が好きだ (N=447) | |
|-----------------------|-------|
| そう思う | 31.3% |
| まあそう思う | 41.8% |
| どちらともいえない | 19.5% |
| あまりそう思わない | 4.5% |
| そう思わない | 2.9% |

「いま住んでいる地域が好きだ」については、「まあそう思う」(41.8%)が最も多く、「そう思う」(31.3%)と合計すると、7割以上を占めた。

| この地域のために何か役に立ちたい (N=438) | |
|--------------------------|-------|
| そう思う | 15.3% |
| まあそう思う | 39.7% |
| どちらともいえない | 29.7% |
| あまりそう思わない | 9.8% |
| そう思わない | 5.5% |

「この地域のために何か役に立ちたい」については、「まあそう思う」(39.7%)が最も多く、「そう思う」(15.3%)と合計すると、半数を占めた。「どちらともいえない」(29.7%)という回答も多くみられた。

| 介護が必要な状態になっても家で暮らしたい (N=448) | |
|------------------------------|-------|
| そう思う | 23.4% |
| まあそう思う | 22.1% |
| どちらともいえない | 32.6% |
| あまりそう思わない | 11.8% |
| そう思わない | 10.0% |

「介護が必要な状態になっても家で暮らしたい」については、「どちらともいえない」(32.6%)が最も多くみられた。また、「そう思う」(23.4%)、「まあそう思う」(22.1%)を合計すると、4割以上を占めた。

| ご近所同士で支えあっている (N=436) | |
|-----------------------|-------|
| そう思う | 15.4% |
| まあそう思う | 32.3% |
| どちらともいえない | 26.8% |
| あまりそう思わない | 14.7% |
| そう思わない | 10.8% |

「ご近所同士で支えあっている」については、「まあそう思う」(32.3%)が最も多く、「そう思う」(15.4%)と合計すると、半数弱を占めた。

| 地域の情報が十分に入ってくる (N=437) | |
|------------------------|-------|
| そう思う | 10.1% |
| まあそう思う | 29.3% |
| どちらともいえない | 27.7% |
| あまりそう思わない | 22.0% |
| そう思わない | 11.0% |

「地域の情報が十分に入ってくる」については、「まあそう思う」(29.3%)が最も多く、次いで「どちらともいえない」(27.7%)、「あまりそう思わない」(22.0%)が多くみられた。

| 地域の活動に参加する機会がある (N=434) | |
|-------------------------|-------|
| そう思う | 19.8% |
| まあそう思う | 26.7% |
| どちらともいえない | 20.7% |
| あまりそう思わない | 17.5% |
| そう思わない | 15.2% |

「地域の活動に参加する機会がある」については、「まあそう思う」(26.7%)が最も多く、次いで「どちらともいえない」(20.7%)、「そう思う」(19.8%)が多くみられた。

| 地域の中で自分の役割がある (N=432) | |
|-----------------------|-------|
| そう思う | 9.0% |
| まあそう思う | 17.6% |
| どちらともいえない | 24.3% |
| あまりそう思わない | 20.8% |
| そう思わない | 28.2% |

「地域の中で自分の役割がある」については、「そう思わない」(28.2%)が最も多く、「あまりそう思わない」(20.8%)と合計すると、半数弱を占めた。

| 地域のことについて話しあう機会がある | |
|--------------------|-------|
| そう思う | 11.1% |
| まあそう思う | 21.2% |
| どちらともいえない | 19.1% |
| あまりそう思わない | 23.7% |
| そう思わない | 24.9% |

「地域のことについて話しあう機会がある」については、「そう思わない」(24.9%)が最も多く、「あまりそう思わない」(23.7%)と合計すると半数弱を占めた。

| この地域は生活の場としてだんだん良くなる (N=440) | |
|------------------------------|-------|
| そう思う | 4.8% |
| まあそう思う | 20.2% |
| どちらともいえない | 39.3% |
| あまりそう思わない | 21.6% |
| そう思わない | 14.1% |

「この地域は生活の場としてだんだん良くなる」については、「どちらともいえない」(39.3%)が最も多く挙げた。次いで「あまりそう思わない」(21.6%)が挙げた。

| 今後もこの地域に住み続けたい (N=444) | |
|------------------------|-------|
| そう思う | 31.3% |
| まあそう思う | 34.7% |
| どちらともいえない | 23.4% |
| あまりそう思わない | 5.4% |
| そう思わない | 5.2% |

「今後もこの地域に住み続けたい」については、「まあそう思う」(34.7%)が最も多く、「そう思う」(31.3%)と合計すると、6割以上を占めた。「あまりそう思わない」(5.4%)、「そう思わない」(5.2%)については、合計して1割程度だった。

| この地域の人々はお互いに信頼できる (N=442) | |
|---------------------------|-------|
| そう思う | 15.6% |
| まあそう思う | 39.1% |
| どちらともいえない | 32.6% |
| あまりそう思わない | 7.2% |
| そう思わない | 5.4% |

「この地域の人々はお互いに信頼できる」については、「まあそう思う」(39.1%)が最も多く、「そう思う」(15.6%)と合計すると半数以上を占めた。

問 9 あなたは「福祉推進委員」になった経験がありますか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 「福祉推進委員」になった経験 (N=447) | |
|------------------------|-------|
| 福祉推進委員になったことがある | 5.1% |
| 福祉推進委員になったことがない | 94.9% |

福祉推進委員の経験については、「福祉推進委員になったことがない」(94.9%)という人がほとんどであった。

問 10 あなたはお住まいの地域の「民生委員・児童委員」を知っていますか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 民生委員・児童委員の認知 (N=447) | |
|----------------------|-------|
| 個人の名前を知っている | 46.5% |
| 個人の名前は知らない | 40.7% |
| 民生委員・児童委員そのものを知らない | 12.8% |

民生委員・児童委員の認知については、「個人の名前を知っている」(46.5%)が最も多く、次いで「個人の名前は知らない」(40.7%)が多く挙げた。

問 10 で「1 個人の名前を知っている」とされた方におたずねします。

付問 10-1 あなたは、これまで民生委員・児童委員とどのような関わりがありましたか。次の中から当てはまる番号すべてに○をつけてください。

| 民生委員・児童委員との関わり (N=168) | |
|------------------------|-------|
| 民生委員・児童委員になったことがある | 6.5% |
| 民生委員・児童委員の訪問を受けたことがある | 23.2% |
| 民生委員・児童委員に相談したことがある | 8.3% |
| 地域福祉の活動と一緒に活動したことがある | 15.5% |
| 地域の活動と一緒に活動したことがある | 42.3% |
| その他 | 19.0% |

民生委員・児童委員との関わりについて、「地域の活動と一緒に活動したことがある」(42.3%)が最も多かった。次いで「民生委員・児童委員の訪問を受けたことがある」(23.2%)が多く挙げた。

問 11 行政に対する評価についてお聞きします。

茅野市では福祉 21 ビーナスプラン（地域福祉計画）を策定し、よりきめ細やかな保健福祉サービスを提供するため、4つの「保健福祉サービス地域（エリア）」を設定し、各エリアそれぞれに保健福祉サービスセンターを設置し、保健・医療・福祉の連携システムをつくりました。そこで、これらの動きはあなたにどのような影響がありましたか。次の中から当てはまるものすべてに○をつけてください。

| 「福祉 21 ビーナスプラン（地域福祉計画）」の効果・影響（N=425） | |
|--------------------------------------|-------|
| 今ある制度やサービスを利用しており、10年前より便利になった | 8.5% |
| サービス事業所や相談窓口が増えて、10年前より安心できるようになった | 9.9% |
| 10年前より問題を早く解決できるようになった | 3.8% |
| 10年前より気軽に相談やサービス利用ができるようになった | 8.9% |
| 10年前より親切に相談してもらえるようになった | 6.8% |
| 実際に相談やサービス利用はしていないが、センターがあるだけで安心できる | 33.9% |
| 地域福祉計画によって地域福祉が充実していったうれしい | 12.7% |
| いろんな窓口ができたので、紛らわしくかえって混乱する | 4.0% |
| 10年前より不親切・不便になった | 1.4% |
| 自分にはなんの影響もなかった | 31.5% |
| 10年前のことはよくわからない、知らない | 40.7% |
| その他 | 4.2% |

行政への評価について、「10年前のことはよくわからない、知らない」（40.7%）が最も多く挙げられた。

何らかの影響があったという回答の中では、「実際に相談やサービス利用はしていないが、センターがあるだけで安心できる」（33.9%）が最も多く挙げられた。次いで「地域福祉計画によって地域福祉が充実していったうれしい」（12.7%）が挙げられた。

地域福祉に関する住民活動調査

都城市

調査結果報告書

調査の概要

| | |
|----------|---|
| 実査時期 | 2017年2月17日～3月10日（高崎町117人 再調査3月21日～4月13日） |
| 調査方法 | 郵送法 |
| 調査対象 | 都城市（旧都城市、旧山田町、旧高崎町）20歳以上居住者 |
| 調査対象数 | 1000人 2017年1月選挙人名簿登載者、旧都城市400人、旧山田町300人、旧高崎町300人 |
| 抽出方法 | 系統抽出 |
| 回収数（回収率） | 全体 338人（33.8%） 旧都城市135人（33.8%） 旧山田町91人（30.3%） 旧高崎町97人（32.3%） 不明15人（内旧山之口町10人） |

F1 あなたの性別はどちらですか。

| 性別 (N=326) | |
|------------|-------|
| 男性 | 43.3% |
| 女性 | 56.7% |

性別については、「男性」(43.3%)、「女性」(56.7%)と、女性のほうが若干多かった。

F2 あなたは、現在、おいくつですか。

| 年齢 (N=335) | | | |
|------------|------|---------|-------|
| 20～24 歳 | 1.8% | 60～64 歳 | 13.4% |
| 25～29 歳 | 1.8% | 65～69 歳 | 14.0% |
| 30～34 歳 | 1.8% | 70～74 歳 | 11.0% |
| 35～39 歳 | 3.0% | 75～79 歳 | 11.9% |
| 40～44 歳 | 6.3% | 80～84 歳 | 8.4% |
| 45～49 歳 | 8.1% | 85～89 歳 | 5.1% |
| 50～54 歳 | 6.3% | 90 歳以上 | 0.3% |
| 55～59 歳 | 6.9% | | |

| 年齢 3 区分 (N=335) | |
|-----------------|-------|
| 39 歳以下 | 8.4% |
| 40～64 歳 | 40.9% |
| 65 歳以上 | 50.7% |

年齢について、3 区分で見ると「65 歳以上」(50.7%)が半数を占めた。

F3 あなたが現在お住まいの地域はどこですか。

| 居住地域 (N=333) | |
|--------------|-------|
| 旧都城市 | 40.5% |
| 旧山之口町 (誤配達分) | 3.0% |
| 旧山田町 | 27.3% |
| 旧高崎町 | 29.1% |

居住地域については、「旧都城市」(40.5%)が最も多く、次いで「旧高崎町」(29.1%)、「旧山田町」(27.3%)となった。

F4 現在のあなたの世帯は、次のどれですか。

| 世帯構成 (N=333) | |
|--------------------------|-------|
| ひとり暮らし | 13.8% |
| 夫婦だけの世帯 | 39.6% |
| 夫婦と子どもだけの世帯 | 22.8% |
| 高齢者（65歳以上）の親と未婚の子どもだけの世帯 | 4.5% |
| 母親または父親と子どもだけの世帯 | 6.3% |
| 三世代以上で暮らす世帯 | 6.3% |
| その他の世帯 | 6.6% |

世帯構成については、「夫婦だけの世帯」（39.6%）が最も多く、次いで「夫婦と子どもだけの世帯」（22.8%）、「ひとり暮らし」（13.8%）という結果になった。また、それぞれ1割に満たないが、「その他の世帯」（6.6%）、「母親または父親と子どもだけの世帯」（6.3%）、「三世代以上で暮らす世帯」（6.3%）、「高齢者（65歳以上）の親と未婚の子どもだけの世帯」（4.5%）もみられた。

F5 あなたの居住歴はどれに当てはまりますか。

| 居住歴 (N=326) | |
|--------------------------------------|-------|
| 生まれてから同じ場所にずっと住んでいる | 21.8% |
| 生まれは都城市だが、今の場所とは違っている（市内での引っ越し） | 27.0% |
| 生まれは都城市だが、しばらく（10年以上）他所に出て、帰ってきた | 19.0% |
| 生まれは都城市以外だが、今の場所に来てからずっと（10年以上）住んでいる | 30.7% |
| 生まれは都城市以外で、ここで住むのも一時期（3年以内）だけである | 1.5% |

居住歴については、「生まれは都城市以外だが、今の場所に来てからずっと（10年以上）住んでいる」（30.7%）と回答した人が最も多く、次いで「生まれは都城市だが、今の場所とは違っている（市内での引っ越し）」（27.0%）、「生まれてから同じ場所にずっと住んでいる」（21.8%）、「生まれは都城市だが、しばらく（10年以上）他所に出て、帰ってきた」（19.0%）という結果になった。

また、「生まれは都城市以外で、ここで住むのも一時期（3年以内）だけである」（1.5%）という回答もわずかにみられた。

| 居住年数 (N=295) | |
|--------------|-------|
| 1年未満 | 0.3% |
| 5年未満 | 5.8% |
| 10年未満 | 6.4% |
| 20年未満 | 14.9% |
| 20年以上 | 72.5% |

居住年数について、「20年以上」（72.5%）が最も多く、7割を超えた。次いで多かったのは、「20年未満」（14.9%）であった。

F6 あなたの現在のお仕事は次のうちどれですか。

| 職業 (N=327) | |
|---------------------------------|-------|
| 農林漁業 (家族従事者を含む) | 7.6% |
| 自営業 (商工サービス業・自由業 (家族従事者を含む) など) | 14.1% |
| 常勤の被雇用者 (民間企業のサラリーマンや公務員など) | 19.3% |
| 臨時・パートタイム | 12.8% |
| 専業主婦・主夫 | 10.1% |
| 学生 | 0.6% |
| 無職 | 32.1% |
| その他 | 3.4% |

職業については、「無職」(32.1%)と回答した人が最も多かった。次いで、「常勤の被雇用者 (民間企業のサラリーマンや公務員など)」(19.3%)、「自営業 (商工サービス業・自由業 (家族従事者を含む) など)」(14.1%)、「臨時・パートタイム」(12.8%)、「専業主婦・主夫」(10.1%)となった。

また、1割に満たないものの、「農林漁業 (家族従事者)」(7.6%)、「その他」(3.4%)、「学生」(0.6%)もみられた。

F7 あなたは自治公民館 (自治会) に加入していますか。

| 自治会への加入 (N=332) | |
|-----------------|-------|
| 加入している | 89.2% |
| 加入していない | 9.6% |
| わからない | 1.2% |

自治会への加入状況については、「加入している」(89.2%)と回答した人が9割近くみられた。また、「加入していない」(9.6%)と回答した人は1割弱で、「わからない」(1.2%)という人もごくわずかであるがみられた。

F8 あなたはこれまで、見守り活動やふれあいきいきサロン活動といった地域福祉活動への参加経験がありますか (担い手としての参加や、見守ってもらったことやサロン活動に参加したことがあるなど)。

| 地域福祉活動への参加経験 (N=330) | |
|----------------------|-------|
| ある | 38.2% |
| ない | 61.8% |

地域福祉活動への参加経験については、「ない」(61.8%)と回答した人が6割みられ、「ある」(38.2%)と回答した人より多くみられた。

問1 あなた自身が現在、悩んでいること、困っていることは何ですか。次の中から当てはまる番号すべてに○をつけてください。

| 現在悩んでいる、困っていること (N=328) | |
|---------------------------|-------|
| 健康に関すること | 37.2% |
| 家族に関すること | 15.2% |
| 子育てや教育に関すること | 7.0% |
| 介護に関すること | 27.1% |
| 経済的な問題に関すること | 20.7% |
| 職場内、学校内の問題に関すること | 5.5% |
| 生きがいに関すること | 7.3% |
| 隣近所との関係に関すること | 5.5% |
| 防犯に関すること | 5.2% |
| 人が少なくなり地域の行事が行えないこと | 6.7% |
| 将来の生活への不安 | 32.3% |
| 生活上の困りごと（ごみ出し、買物、掃除、食事など） | 6.4% |
| 今のところ、悩んでいること、困っていることはない | 25.9% |
| その他 | 3.0% |

現在の悩みごと、困りごとについては、「健康に関すること」(37.2%)が最も多く、次いで、「将来の生活への不安」(32.3%)、「介護に関すること」(27.1%)、「経済的な問題に関すること」(20.7%)が挙げられた。「今のところ、悩んでいること、困っていることはない」(25.9%)と回答した人も、4分の1程度みられた。

問2 あなたは、これまでに生活上の困りごと（ごみ出し、買物、掃除、食事など）や家族の介護、子育てなどを経験する中で、個人や家族だけで解決しづらいときに、家族や友人以外に相談したことがありますか。次の中から当てはまる番号すべてに○をつけてください。

| 家族や友人以外で困りごとを相談したことがある相手 (N=320) | | | |
|----------------------------------|-------|--------------------|-------|
| 近所の人 | 17.8% | 職場の関係者 | 7.8% |
| 自治会長 | 4.7% | 主治医などの医療関係者 | 13.1% |
| 民生委員・児童委員 | 6.9% | 福祉施設や福祉サービスの事業者 | 14.4% |
| 福祉員 | 2.8% | NPO 団体などの民間団体 | 1.9% |
| 地区社会福祉協議会 | 4.7% | その他 | 1.6% |
| 市社会福祉協議会 | 4.7% | 特に悩んだり、困ったりしたことがない | 31.9% |
| 市役所の窓口 | 8.8% | 誰にも相談したことがない | 24.4% |
| 学校関係者 | 2.2% | | |

困りごとの相談相手について、「特に悩んだり、困ったりしたことがない」(31.9%)を除いたうち、最も多かったのは「誰にも相談したことがない」(24.4%)であった。

相談相手として挙げたなかで最も多かったのは、「近所の人」(17.8%)であり、次いで「福祉施設や福祉サービスの事業者」(14.4%)、「主治医などの医療関係者」(13.1%)が挙げられた。

問2で「15 誰にも相談したことがない」とされた方におたずねします。

付問2-1 誰にも相談されない理由として、どのようなものがありますか。次の中から当てはまる主な理由ひとつだけに○をつけてください。

| 誰にも相談しない理由 (N=74) | |
|----------------------|-------|
| 自分で解決できるから | 27.0% |
| 家族や友人への相談で解決できるから | 36.5% |
| 近所の人と協力して解決できるから | 0.0% |
| 誰にも相談したくないから | 8.1% |
| プライバシーが守られるか心配だから | 5.4% |
| どこに相談すればよいかわからないから | 8.1% |
| 相談しても良い内容かどうかわからないから | 9.5% |
| その他 | 5.4% |

悩みごと、困りごとを誰にも相談しない理由として、最も多かったのは「家族や友人への相談で解決できるから」(36.5%)であった。次いで、「自分で解決できるから」(27.0%)が多かった。

すべての方におたずねします。

問3 あなたは、都城市による『都城市地域福祉計画』をご存じでしたか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 『都城市地域福祉計画』の認知 (N=335) | |
|------------------------|-------|
| 名前も内容もよく知っている | 8.4% |
| 名前は聞いたことがあるが内容はよく知らない | 34.3% |
| 名前も内容も知らない | 44.8% |
| わからない | 12.5% |

『都城市地域福祉計画』の認知については、「名前も内容も知らない」(44.8%)と回答した人が最も多く、次いで「名前は聞いたことがあるが内容はよく知らない」(34.3%)が多かった。「名前も内容もよく知っている」(8.4%)と回答した人は1割に満たなかった。

問 3-1 あなたは、都城市社会福祉協議会による『都城市地域福祉活動計画』をご存じでしたか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 『都城市地域福祉活動計画』の認知 (N=330) | |
|--------------------------|-------|
| 名前も内容もよく知っている | 8.2% |
| 名前は聞いたことがあるが内容はよく知らない | 35.2% |
| 名前も内容も知らない | 43.3% |
| わからない | 13.3% |

都城市社会福祉協議会による『都城市地域福祉活動計画』の認知について、「名前も内容も知らない」(43.4%)と回答した人が最も多く、次いで「名前は聞いたことがあるが内容はよく知らない」(35.2%)が多かった。また、「名前も内容もよく知っている」(8.2%)と回答した人は1割に満たなかった。

問 3 と問 3-1 で、「1 名前も内容もよく知っている」「2 名前は聞いたことがあるが内容はよく知らない」とされた方におたずねします。

問 3-2 あなたは地域福祉に関する計画には、どのように関わってこられましたか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください

| 地域福祉に関する計画への関わり方 (N=116) | |
|--|-------|
| 専門部会や研修会への参加など、 直接、計画策定に関わったことがある | 10.3% |
| 策定に関わったわけではないが、 地域での活動や仕事などを通じて計画を知っている | 20.7% |
| 策定に関わったわけではないが、 地域福祉に関心があるので計画を知っている | 11.2% |
| 特に計画に関わってきたことはない | 53.4% |
| わからない | 4.3% |

地域福祉に関する計画への関わり方について、「特に計画に関わってきたことはない」(53.4%)と回答した人が最も多く、半数を占めた。次いで、「策定に関わったわけではないが、地域での活動や仕事などを通じて計画を知っている」(20.7%)と回答した人が最も多かった。

すべての方におたずねします。

問4 あなたは仕事以外に地域で活動をされていますか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 地域活動 (N=321) | |
|--------------|-------|
| 現在活動している | 31.5% |
| 過去に活動したことがある | 25.5% |
| 活動したことがない | 43.0% |

地域活動については、「活動したことがない」(43.0%)と回答した人が最も多かった。次いで多かったのは「現在活動している」(31.5%)と回答した人で、「過去に活動したことがある」(25.5%)と合わせると半数以上の人が活動経験を持っていることがわかる。

問4で「1 現在活動している」とされた方におたずねします。

付問4-1 あなたは地域でどのような活動に参加していますか。次の中から当てはまる番号すべてに○をつけてください。

| 地域活動の内容 (N=100) | |
|-----------------------------|-------|
| 自治公民館(自治会)での活動 | 69.0% |
| 地区社会福祉協議会での活動 | 12.0% |
| 学校・PTA等の活動 | 23.0% |
| 子ども会育成会 | 11.0% |
| 婦人会 | 8.0% |
| 高齢者 | 15.0% |
| 商工会・農協・森林組合・生協などの協同組合 | 13.0% |
| スポーツ・レクリエーション活動 | 17.0% |
| 趣味・娯楽などのサークル活動 | 15.0% |
| 上記以外のボランティア・NPO団体などにおける地域活動 | 7.0% |
| 勤め先などでの社会貢献活動 | 10.0% |
| 組織に属さない個人の活動 | 5.0% |
| その他 | 4.0% |

地域活動の内容について、最も多かったのは「自治公民館(自治会)での活動」(69.0%)で約7割に及んだ。次いで多かったのは「学校・PTA等の活動」(23.0%)であった。

付問 4-2 付問 4-1 の活動に参加している理由として、どのようなものがありますか。次の中から当てはまる理由ひとつだけに○をつけてください。

| 地域活動への参加理由 (N=83) | |
|--------------------------|-------|
| 地域や社会に貢献したいから | 53.0% |
| 自分の知識や経験を活かしたい (積みたい) から | 3.6% |
| 友人や仲間を増やしたいから | 8.4% |
| 生活にはりあいを持たせたいから | 4.8% |
| 身近な人に誘われたから | 12.0% |
| 様々な情報を手に入れたいから | 3.6% |
| 健康を維持したいから | 4.8% |
| 何となく | 7.2% |
| その他 | 2.4% |

地域活動への参加理由について、「地域や社会に貢献したいから」(53.0%) が最も多く、半数を占めた。次いで、「身近な人に誘われたから」(12.0%) という回答が多かった。

すべての方におたずねします。

問 5 「地域」という言葉を聞いたときに、あなたが最初に思い浮かべる「地域」の範囲は次のうちどれでしょうか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 地域の範囲 (N=316) | |
|---------------|-------|
| 合併後の都城市 | 11.4% |
| 合併前の旧市町 | 22.2% |
| 中学校区 | 4.1% |
| 小学校区 | 6.6% |
| 自治公民館 (自治会) | 53.5% |
| 班 | 1.9% |
| その他 | 0.3% |

地域住民が思い浮かべる地域の範囲について、「自治公民館 (自治会)」(53.5%) が最も多く、半数を占めた。次いで多く挙げたのは「合併前の旧市町」(22.2%)、「合併後の都城市」(11.4%) であった。

問6 それでは、地域の支え合い活動（ご近所で困ったときに協力し合ったり、助け合ったりすること）を進めることを考えたときに、あなたが最初に思い浮かべる地域の範囲は次のうちどれでしょうか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 地域の支え合い活動における地域の範囲 (N=318) | |
|----------------------------|-------|
| 合併後の都城市 | 6.3% |
| 合併前の旧市町 | 10.7% |
| 中学校区 | 1.3% |
| 小学校区 | 6.9% |
| 自治公民館（自治会） | 62.6% |
| 班 | 11.6% |
| その他 | 0.6% |

地域の支え合い活動における地域の範囲について、「自治公民館（自治会）」(62.6%)が最も多く、6割を占めた。次いで多く挙げたのが「班」(11.6%)、「合併前の旧市町」(10.7%)であった。

問7 もし、あなたの地域に次のような困りごとを抱えている人がいたら、あなたはどのように行動しますか。次の中からもっとも当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

(1) 歩行が困難になりつつある一人暮らしの高齢者が、地域で開かれているふれあい・いきいきサロンに参加したいと思っているが、移動の手段がない。

| ふれあい・いきいきサロンへの移動支援 (N=304) | |
|---------------------------------|-------|
| 自分で世話をする | 6.9% |
| 近所の人に協力を依頼して、 複数の住民と一緒に世話をする | 19.4% |
| 自治公民館（自治会）で話し合う | 21.7% |
| NPOなどサービスを提供している団体を紹介する | 1.3% |
| 地区社会福祉協議会につなぐ | 13.5% |
| 市社会福祉協議会につなぐ | 5.9% |
| 市役所の福祉関係課につなぐ | 22.7% |
| その他 | 3.6% |
| 特に対応しない | 4.9% |

ふれあい・いきいきサロンへの移動支援について、最も多かったのは「市役所の福祉関係課につなぐ」(22.7%)であり、次いで「自治公民館（自治会）で話し合う」(21.7%)、「近所の人に協力を依頼して、複数の住民と一緒に世話をする」(19.4%)、「地区社会福祉協議会につなぐ」(13.5%)が挙げられた。

(2) 歩行が困難になりつつある一人暮らしの高齢者が、食料品を購入するために買い物に行くことが難しい。

| 買い物支援 (N=295) | |
|---------------------------------|-------|
| 自分で世話をする | 6.4% |
| 近所の人に協力を依頼して、 複数の住民と一緒に世話をする | 18.6% |
| 自治公民館（自治会）で話し合う | 15.6% |
| NPOなどサービスを提供している団体を紹介する | 6.8% |
| 地区社会福祉協議会につなぐ | 13.2% |
| 市社会福祉協議会につなぐ | 4.7% |
| 市役所の福祉関係課につなぐ | 23.4% |
| その他 | 4.4% |
| 特に対応しない | 6.8% |

買い物支援については、「市役所の福祉関係課につなぐ」(23.4%)が最も多く、次いで「近所の人に協力を依頼して、複数の住民と一緒に世話をする」(18.6%)、「自治公民館（自治会）で話し合う」(15.6%)、「地区社会福祉協議会につなぐ」(13.2%)が挙げられた。

問8 あなたは地域についてどのようにお考えですか。それぞれについて、「そう思う」「まあそう思う」「どちらともいえない」「あまりそう思わない」「そう思わない」のうち当てはまるものの番号を○で囲んでお答えください。

※ここでいう地域とは、現在お住まいの小学校区程度を範囲としてお答えください。

| いま住んでいる地域が好きだ (N=329) | |
|-----------------------|-------|
| そう思う | 42.2% |
| まあそう思う | 37.1% |
| どちらともいえない | 13.7% |
| あまりそう思わない | 4.3% |
| そう思わない | 2.7% |

「いま住んでいる地域が好きだ」について、「そう思う」(42.2%)、「まあそう思う」(37.1%)という回答を合わせると、約8割を占めた。

| この地域のために何か役に立ちたい (N=323) | |
|--------------------------|-------|
| そう思う | 22.9% |
| まあそう思う | 37.5% |
| どちらともいえない | 26.9% |
| あまりそう思わない | 7.4% |
| そう思わない | 5.3% |

「この地域のために何か役に立ちたい」については、「そう思う」(22.9%)、「まあそう思う」(37.5%)を合わせると、約6割を占めた。「どちらともいえない」(26.9%)という回答も多くみられた。

| 介護が必要な状態になっても家で暮らしたい (N=323) | |
|------------------------------|-------|
| そう思う | 27.6% |
| まあそう思う | 18.9% |
| どちらともいえない | 31.0% |
| あまりそう思わない | 12.1% |
| そう思わない | 10.5% |

「介護が必要な状態になっても家で暮らしたい」については、「どちらともいえない」(31.0%)が最も多くみられた。「そう思う」(27.6%)、「まあそう思う」(18.9%)については、合わせて4割以上を占めた。

| ご近所同士で支えあっている (N=322) | |
|-----------------------|-------|
| そう思う | 17.7% |
| まあそう思う | 32.0% |
| どちらともいえない | 28.0% |
| あまりそう思わない | 11.8% |
| そう思わない | 10.6% |

「ご近所同士で支えあっている」については、「そう思う」(17.7%)、「まあそう思う」(32.0%)が合わせて約半数を占めた。また、「どちらともいえない」(28.0%)も多くみられた。

| 地域の情報が十分に入ってくる (N=316) | |
|------------------------|-------|
| そう思う | 12.0% |
| まあそう思う | 35.1% |
| どちらともいえない | 25.9% |
| あまりそう思わない | 18.7% |
| そう思わない | 8.2% |

「地域の情報が十分に入ってくる」については、「そう思う」(12.0%)、「まあそう思う」(35.1%)を合わせると、5割弱を占めた。「どちらともいえない」(25.9%)も多くみられた。

| 地域の活動に参加する機会がある (N=317) | |
|-------------------------|-------|
| そう思う | 22.7% |
| まあそう思う | 32.8% |
| どちらともいえない | 19.2% |
| あまりそう思わない | 13.9% |
| そう思わない | 11.4% |

「地域の活動に参加する機会がある」については、「そう思う」(22.7%)、「まあそう思う」(32.8%)を合わせると、半数以上を占めた。

| 地域の中で自分の役割がある (N=318) | |
|-----------------------|-------|
| そう思う | 13.5% |
| まあそう思う | 19.2% |
| どちらともいえない | 25.8% |
| あまりそう思わない | 17.6% |
| そう思わない | 23.9% |

「地域の中で自分の役割がある」については、「あまりそう思わない」(17.6%)、「そう思わない」(23.9%)の合計が4割を占め、「そう思う」(13.5%)、「まあそう思う」(19.2%)の合計よりも多くみられた。「どちらともいえない」(25.8%)も多くみられた。

| 地域のことについて話し合う機会がある (N=316) | |
|----------------------------|-------|
| そう思う | 14.9% |
| まあそう思う | 23.7% |
| どちらともいえない | 23.7% |
| あまりそう思わない | 16.5% |
| そう思わない | 21.2% |

「地域のことについて話し合う機会がある」については、「そう思う」(14.9%)、「まあそう思う」(23.7%)の合計と、「あまりそう思わない」(16.5%)、「そう思わない」(21.2%)の合計が、ほぼ同じ割合でみられた。「どちらともいえない」(23.7%)についても多くみられた。

| この地域は生活の場としてだんだん良くなる (N=319) | |
|------------------------------|-------|
| そう思う | 6.0% |
| まあそう思う | 18.2% |
| どちらともいえない | 40.4% |
| あまりそう思わない | 18.5% |
| そう思わない | 16.9% |

「この地域は生活の場としてだんだん良くなる」については、「どちらともいえない」(40.4%)が最も多く、4割を占めた。また、「あまりそう思わない」(18.5%)、「そう思わない」(16.9%)の合計は、「そう思う」(6.0%)、「まあそう思う」(18.2%)の合計よりも多くみられた。

| 今後もこの地域に住み続けたい (N=328) | |
|------------------------|-------|
| そう思う | 39.9% |
| まあそう思う | 29.9% |
| どちらともいえない | 18.0% |
| あまりそう思わない | 6.7% |
| そう思わない | 6.4% |

「今後もこの地域に住み続けたい」については、「そう思う」(39.9%)、「まあそう思う」(29.9%)を合わせると約7割を占めた。

| この地域の人々はお互いに信頼できる (N=325) | |
|---------------------------|-------|
| そう思う | 23.4% |
| まあそう思う | 33.5% |
| どちらともいえない | 30.8% |
| あまりそう思わない | 7.7% |
| そう思わない | 4.6% |

「この地域の人々はお互いに信頼できる」については、「そう思う」(23.4%)、「まあそう思う」(33.5%)を合わせると5割以上を占めた。

問9 あなたはお住まいの地域の「民生委員・児童委員」を知っていますか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

| 民生委員・児童委員の認知 (N=327) | |
|----------------------|-------|
| 個人の名前を知っている | 55.4% |
| 個人の名前は知らない | 35.5% |
| 民生委員・児童委員そのものを知らない | 9.2% |

民生委員、児童委員の認知については、「個人の名前を知っている」(55.4%)という回答が最も多かった。次いで多く挙げたのは「個人の名前は知らない」(35.5%)であった。

問9で「1 個人の名前を知っている」とされた方におたずねします。

付問9-1 あなたは、これまで民生委員・児童委員とどのような関わりがありましたか。次の中から当てはまる番号すべてに○をつけてください。

| 民生委員・児童委員との関わり (N=158) | |
|------------------------|-------|
| 民生委員・児童委員になったことがある | 3.8% |
| 民生委員・児童委員の訪問を受けたことがある | 30.4% |
| 民生委員・児童委員に相談したことがある | 13.9% |
| 地域福祉の活動で一緒に活動したことがある | 20.9% |
| 地域の活動で一緒に活動したことがある | 46.8% |
| その他 | 12.0% |

民生委員・児童委員との関わりについては、「地域の活動で一緒に活動したことがある」(46.8%)が最も多く、次いで「民生委員・児童委員の訪問を受けたことがある」(30.4%)、「地域福祉の活動で一緒に活動したことがある」(20.9%)が多くみられた。

問10 都城市では「地域福祉計画」を策定し、地域福祉の推進を図っていますが、このことはあなたにどのような影響がありましたか。次の中から当てはまるものすべてに○をつけてください。

| 行政への評価 (N=309) | |
|-------------------------------------|-------|
| 今ある制度やサービスを利用しており、以前より便利になった | 12.3% |
| サービス事業所や相談窓口が増えて、以前より安心できるようになった | 11.3% |
| 以前より問題を早く解決できるようになった | 4.9% |
| 以前より気軽に相談やサービス利用ができるようになった | 10.7% |
| 以前より親切に相談できるようになった | 6.1% |
| 実際に相談やサービス利用はしていないが、相談窓口があるだけで安心できる | 37.2% |
| 地域福祉計画によって地域福祉が充実していったうれしい | 14.2% |
| いろんな窓口ができたので、紛らわしくかえって混乱する | 0.3% |
| 以前より不親切・不便になった | 1.9% |
| 自分にはなんの影響もなかった | 28.8% |
| 以前のことはよくわからない・知らない | 27.5% |
| その他 | 2.3% |

「地域福祉計画」の効果、影響について、「実際に相談やサービス利用はしていないが、相談窓口があるだけで安心できる」(37.2%)という回答が最も多くみられた。次いで、何らかの影響があったという回答に関して多かったのは「地域福祉計画によって地域福祉が充実していったうれしい」

(14.2%)、「今ある制度やサービスを利用しており、以前より便利になった」(12.3%)であった。

また、「自分には何の影響もなかった」(28.8%)、「以前のことはよくわからない・知らない」(27.5%)という回答も多くみられた。

日本地域福祉学会研究プロジェクト

- 【研究代表】 市川 一宏（ルーテル学院大学）
原田 正樹（日本福祉大学）
小松 理佐子（日本福祉大学）
高野 和良（九州大学大学院）
妻鹿 ふみ子（東海大学）
永田 祐（同志社大学）
菱沼 幹男（日本社会事業大学）
室田 信一（首都大学東京）
渋谷 篤男（全国社会福祉協議会）
佐甲 学（全国社会福祉協議会）

- 【事務局】 秋貞由美子（中央共同募金会）

地域福祉に関する住民活動調査
調査結果報告書

平成 29 年 8 月

日本地域福祉学会研究プロジェクト

平成 27-29 年度科学研究費補助金基盤研究 (B)

「コミュニティ再生に向けた地域福祉実践理論の構築とその研究方法論の確立に関する研究」

(課題番号:15H03434)

研究代表 市川 一宏 (ルーテル学院大学)

〒181-0015 東京都三鷹市大沢 3-10-20

電話 0422-31-4611 (代)